

令和3年度 村岡中学校だより5

令和3年6月24日発行

ふるさとを愛し、自他を大切に、志高く未来を切り拓く生徒の育成

一昨日は、ご多用な中、また、夜分お疲れのところ地区別懇談会へのご参加ありがとうございました。出されたご意見等については全教職員で共有し、今後の指導に生かしてまいりたいと存じます。明後日は資源回収もあります。今後とも学校教育活動並びにPTA活動へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



<令和3年度『体育祭』について>

年間行事予定等で、9月4日(土)開催とご案内しておりましたが、練習期間があまりに短いこと、今年度は校区内の小学校の運動会が第2週以降に計画されていること等を踏まえ、下記のとおり変更したいと存じます。すでに4日(土)でお仕事等の計画を立てていただいております皆様には大変申し訳ありませんが、何卒ご理解いただきたくお願い申し上げます。

令和3年度体育祭期日 **令和3年9月5日(日) 午前のみ(午後は後片付け)**

***雨天順延**



・今年度も新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、半日開催とします。
また、ご案内もご家庭のみとし、地域へのご案内は控える予定です。

<期末テスト>6月28日(月)~30日(水)

学習指導要領が変わり、これまで「関心・意欲・態度」、「思考・判断・表現」、「技能」、「知識・理解」の4観点(国語は5観点、教科によって多少表現が異なります)で評価していましたが、今年からはすべての教科で「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3観点で評価することになりました。それぞれの教科で、この3観点を意識したテストを作成し実施しますが、それだけでなく以下のことも考慮しながら総合的に評価していきます。

「知識・技能」は、各教科等における学習の過程を通じた知識及び技能の習得状況について評価を行うとともに、それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているかについて評価します。

単に「習得」しているかどうかだけでなく、他の学習や日常生活場面において「活用」できるようになっているかという視点も加え評価します。

「思考・判断・表現」は、各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価します。

ペーパーテストだけでなく、論述やレポートの作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動の中でも評価していきます。

「主体的に学習に取り組む態度」は、自ら学習の目標を持ち、進め方を見直しながら学習を進め、その過程を評価して新たな学習につなげるといった、学習に関する自己調整を行いながら、粘り強く知識・技能を獲得したり思考・判断・表現しようとしていたりしているかどうかという、意思的な側面も捉えて評価します。単に宿題や自主学習ができている、積極的というだけではありません。

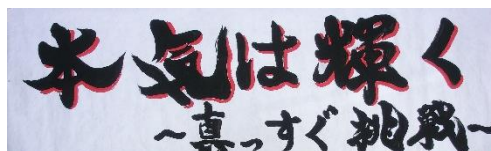
<但馬中学校総合体育大会陸上競技大会>

6月16日(水)、17日(木)の2日間、豊岡総合スポーツセンター陸上競技場において、標記の大会が開催されました。村岡中学校からはなんと21名もの生徒が参加し、持っている力をしっかりと発揮してくれました。通年の陸上部がない学校の中では、村岡中学校から最も多くの生徒が参加し活躍もしてくれました。大変うれしく思います。8位までの入賞者を紹介します。

共通男子 3000m	8位	福井 嶺 (2年)	11'05"08		
共通男子 110mH	5位	井上大和 (3年)	20"92 (+1.5)		
共通男子 走幅跳	8位	井上大和 (3年)	4m65 (+0.1)		
共通男子 砲丸投	4位	藤岡 遼 (3年)	9m44	7位	森下 亮 (3年) 8m52
共通男子 円盤投	3位	藤岡 遼 (3年)	25m07	6位	森下 亮 (3年) 22m41
共通女子 800m	6位	伊澤琴音 (2年)	2'38"92		
1年女子 800m	4位	西井歩希 (1年)	2'49"02		
共通女子 1500m	6位	伊澤琴音 (2年)	5'25"87		
共通女子 100mH	5位	田邊璃亜 (3年)	19"40 (+2.2)		
共通女子 砲丸投	3位	西谷悠希 (3年)	8m14	6位	石井千恵 (2年) 7m41
共通女子 円盤投	8位	石井千恵 (2年)	16m26		



入賞者以外にも、自己ベストを出した生徒もいますし、何より、最後まであきらめない全力を出し切る姿に感動しました。これら健闘の結果、男女とも総合8位でした。



ご紹介が遅くなりましたが、生徒会スローガンです

もう一つ、「大会の途中や終了後の片付けに、村岡中学校の生徒が積極的に協力してくれてとても助かった」という声を大会関係者から聞いています。これは言われたからできるというものではありません。日々の生活の中で身に付けてくることです。

地域の方からお褒めのお電話をいただきました!!

昨日、地域の方から「学校帰りの中学生が、元気なとても気持ちの良いあいさつをしてくれてうれしかった。ぜひ生徒に伝えて欲しい。」というお電話をいただきました。

学校教育推進の視点として「あいさつでつながり…」としています。まさに、学校と地域の方とが繋がった瞬間だと思いました。また、めざす生徒像の一番目に「目と心で気持ちの良いあいさつ、返事ができ、笑顔あふれる生徒」としています。これをしっかり実践してくれていることに誇りを感じました。

今週は PTA のあいさつ立ち番をしていただいています。校門付近に、生徒会役員と今週のボランティアの吹奏楽部員と一緒に立っていただき、登校する生徒にさわやかなあいさつをしていただいています。これらの活動が、生徒にとって大きな刺激となるとともに、あいさつの大切さが伝わっていると思います。ありがとうございます。

